

化学療法レジメンセット 登録用紙

コード : FIRIP

レジメン名称 : FOLFIRI+P(Baxter)

適応がん種 : 大腸

消化器内科 : 消化器センター部長 喜多 宏人

インターバル日数 : 14日

消化器外科 : 医長 中田 博

予定コース数 : PDまで

確認薬剤師 : 薬務主任 植木 大介

Rp.No.	癌	薬剤名	投与量	手技	投与経路	点滴時間・速度	day(1)	day(2、3)
		イメンドカプセル125mg	1C	内服	経口		化学療法開始時 イメンドカプセル125mg ↓ Rp1 30分 DEX注6.6mg+グラニセロンパック ↓ Rp2 60分 ベクティビックス点滴静注液 生理食塩液100mL ↓ Rp3(メイン) 2時間 レボホリナート点滴静注液 5%ブドウ糖液250mL ↓ Rp3(側管) 2時間 イリノテカン点滴静注 5%ブドウ糖液250mL ↓ Rp4(メイン,Baxter使用) 46時間 フルオロウラシル注 生理食塩液100mL ↓ Rp4(側管) 30分 フルオロウラシル注 5%ブドウ糖液 100mL	朝食後 イメンドカプセル80mg デキサメタゾン4mg
		イメンドカプセル80mg(day2,3)	1C	内服	経口			
		デキサメタゾン4mg(day2,3)	1錠	内服	経口			
1		デキサート注(デキサメタゾンとして)	6.6mg	点滴静注	CVポート(メイン)	30分		
		グラニセロンパック3mg	1本					
2 *		ベクティビックス点滴静注液	6mg/kg	点滴静注	CVポート(メイン)	60分		
		生理食塩液 100mL	1本			※インラインフィルター		
3 *		レボホリナート点滴静注液	200mg/m ²	点滴静注	CVポート(メイン)	2時間		
		5%ブドウ糖液 250mL	1本			※イリノテカンと並列で		
3 *		イリノテカン点滴静注	150mg/m ²	点滴静注	CVポート(側管)	2時間		
		5%ブドウ糖 250mL	1本					
4 *		フルオロウラシル注	2400mg/m ²	点滴静注	CVポート(メイン)	46時間		
		生理食塩液 100mL	1本			※Baxter使用 ※全量105mL		
4 *		フルオロウラシル注	400mg/m ²	点滴静注	CVポート(側管)	30分		
		5%ブドウ糖液 100mL	1本					

上記表にて設定する抗がん剤について

Rp.No.	薬剤名	設定値	上限値
2	ベクティビックス点滴静注液	6mg/kg	
3	レボホリナート点滴静注液	200mg/m ²	
3	イリノテカン点滴静注	150mg/m ²	
4	フルオロウラシル注	2400mg/m ²	
4	フルオロウラシル注	400mg/m ²	

<特記事項>

- ①KRAS遺伝子野生型の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌のみ使用可能
- ②インラインフィルターの使用が必須
- ③ベクティビックス注の1回量が1000mgを超える場合は生理食塩液で希釈し約150mlとし90分以上かけて点滴静注する
- ④Baxter使用レジメン
- ⑤投与前にイリノテカンの代謝酵素であるUDP-グルクロン酸転移酵素の2つの遺伝子多型(UGT1A1*6、UGT1A1*28)の確認が推奨される